

日本女子テニス連盟の発展年表

1967年 (S42年)	発足会議が開かれる。
1968年 (S43年)	「女子庭球連盟」として結成 (1月10日)
	「日本女子庭球連盟」と改名。
1977年 (S52年)	規約を策定、本部・支部の機構に変更する。 10周年記念パーティー (神宮クラブ)
1978年 (S53年)	会長 桑名寿枝子、副会長 武石文江・井上早苗、理事長 宮城黎子 就任 賛助会員制度始まる。
1979年 (S54年)	日韓親善大会、全国レディース硬式テニス大会始まる。
1981年 (S56年)	「日本女子テニス連盟」と改名。
1983年 (S58年)	日本テニス協会の傘下団体となる。日本テニス協会創立60周年祝賀会。
1984年 (S59年)	第1回東レPPO 国際大会への協力始まる。 第6回より朝日レディーステニス大会となる。
1985年 (S60年)	桑名杯トーナメントを全国的に開催。
1987年 (S62年)	日本女子テニス連盟創立20周年記念 祝賀会・親睦会を開催 委員会制度始まる。
1990年 (H2年)	念願の全国47都道府県に支部結成。 母と子の大会、東急レディーステニス大会始まる。
1991年 (H3年)	国連難民救済基金スタート
1992年 (H4年)	名誉会長 桑名寿枝子、会長 井上早苗、副会長 宮城黎子・藤倉喜代・村上照子、理事長 飯田藍 就任 事業報告書作成開始
1993年 (H5年)	桑名寿枝子名誉会長98歳で永眠される。 A L T基金スタート
1994年 (H6年)	法人化に向け調査開始
1995年 (H7年)	阪神大震災救援の募金活動
1996年 (H8年)	事務所開設 (朝日生命久我山スポーツセンター内)
1997年 (H9年)	名誉会長 井上早苗、会長 宮城黎子、副会長 飯田藍、理事長 丹野緑 就任 日本女子テニス連盟創立30周年記念 式典・親睦会を開催
	第1回GoGoテニスフェスティバル井上早苗杯始まる。
1998年 (H10年)	第20回記念朝日レディーステニス全国大会開催 A L T基金で車いす8台と講習会運営費を日本車いすテニス協会へ贈呈。
1999年 (H11年)	専務理事 伊波昭子 就任 会員数 40,000人を突破
2001年 (H13年)	宮城黎子会長、I T Fより「AWARD FOR SERVICES TO THE GAME」を受賞。
2002年 (H14年)	事務所移転 (高円寺) 第24回より全国レディーステニス大会となる。
	第1回ピンクリボンレディーステニス大会始まる。
2003年 (H15年)	第25回記念全国レディーステニス全国大会開催 A L T基金でジュニア用車いす10台を日本車いすテニス協会に贈呈。
2004年 (H16年)	関東テニス協会より「感謝状」を授与される。
2005年 (H17年)	副会長 伊波昭子、理事長 高木陽子 就任 第27回よりソニー生命カップ全国レディーステニス大会となる。
	第1回全国親睦講習会「サエラ」始まる。
2006年 (H18年)	第25回記念 日韓親善テニス大会開催 乳がん検診医用機器「マンモグラフィー」2基を島根県と京都府に寄贈。
2007年 (H19年)	名誉会長 宮城黎子、会長 飯田藍、副会長 小田晶子 就任 日本女子テニス連盟創立40周年記念 式典・親睦会を開催
	宮城黎子名誉会長86歳で永眠される。
2008年 (H20年)	第1回会長杯 グリーン・ヴィーテニス2008始まる。 ソニー生命カップ第30回記念全国レディーステニス全国大会開催 A L T基金でジュニア用車いす10台を日本車いすテニス協会に、4支部に車いす各1台、計14台を贈呈。
2009年 (H21年)	副会長 高木陽子、理事長 武正八重子 就任 第1回JLTFクレストレディーステニスbyカーブス、ファミリーエンジョイテニス始まる。
2010年 (H22年)	乳がん検診医用機器「マンモグラフィー」1基を愛知県に寄贈。

2011年 (H23年)	東日本大震災救援の募金活動 第30回記念 日韓親善テニス大会開催 (ソウル) 井上早苗元名誉会長98歳で永眠される。
2012年 (H24年)	東北復興支援親睦会開催 (山形・秋田・宮城・福島・岩手・青森)
2013年 (H25年)	「東レPPO」国際大会の協力終了。 A L T 基金、難民教育基金をラブ基金に名称変更 ソニー生命カップ第35回記念全国レディーステニス全国大会開催 ラブ基金でジュニア用テニス車10台を日本車いすテニス協会に贈呈。 東北復興支援テニス講習会開催 (福島・山形・岩手・青森・秋田・宮城)
2014年 (H26年)	高木副会長73歳で永眠される。 東北復興支援テニス講習会開催 (山形・福島・岩手・宮城)
2015年 (H27年)	副会長 武正八重子、理事長 小泉弘子 就任 JLTFロゴマーク商標登録 日本オリンピック委員会より「女性スポーツ賞」を授与される。 東北復興支援テニス講習会開催 (宮城)
2016年 (H28年)	熊本地震救援の募金活動 35周年記念国際親善女子テニス大会開催 東北復興支援テニス講習会開催 (青森・福島・宮城・岩手) 日本女子テニス連盟創立50周年記念式典及び祝賀会を開催 IOCより、「女性とスポーツ」Diploma を受賞
2017年 (H29年)	名誉会長 飯田藍、会長 武正八重子 就任 IOCより「女性とスポーツ賞、アジア最優秀賞」を受賞 日本女子テニス連盟創立50周年記念親睦会を開催 災害復興支援テニス講習会開催 (大分・熊本・宮城・岩手)
2018年 (H30年)	ソニー生命カップ第40回記念全国レディーステニス全国大会開催 秋篠宮紀子妃殿下のご観戦を賜る。 ラブ基金でテニス競技用車いす9台を日本車いすテニス協会に贈呈。 災害復興支援テニス講習会開催 (福島、熊本)
2019年 (R元年)	副会長 小泉弘子、理事長 岡川恵美子 就任 名誉会員緒方貞子様 (元国連難民高等弁務官) 92歳で永眠される。 災害復興支援テニス講習会開催 (岡山、広島)
2020年 (R2年)	コロナ禍により、本部行事、大会が中止となる。 常務理事会、理事会等がオンライン会議、書面決議で行われた。
2021年 (R3年)	コロナ禍により、定時総会は書面決議で行われた。 感染対策を講じ、ソニー生命カップ全国レディーステニス全国決勝大会 (3,11月)、会長杯グリーン・ヴィー チームテニス (7月)、ピンクリボンレディーステニス大会全国決勝大会 (10月)、クレストレディース テニス (11月) を開催 災害復興支援テニス講習会開催 (千葉) 飯田藍名誉会長、I T F より「AWARD FOR SERVICES TO THE GAME」を受賞
2022年 (R4年)	ピンクリボンレディーステニス大会全国決勝大会、ソニー生命カップ全国レディーステニス全国決勝大会は3年ぶりに全国47都道府県の代表が揃って開催 吉田和子名誉会員が文化功労者に選ばれる。 ラブ基金から国連UNHCR協会へウクライナ緊急支援として寄付をした。 災害復興支援テニス講習会開催 (長野)
2023年 (R5年)	定時総会は3年振りに対面での開催 日韓親善女子テニス大会、関連企業との懇親会 (七夕懇親会) を4年ぶりに開催 ソニー生命カップ第45回記念全国レディーステニス全国大会開催 秋篠宮皇嗣妃殿下のご観戦を賜る。 ラブ基金でテニス競技用車いす10台を日本車いすテニス協会に贈呈 ピンクリボンレディーステニス大会第20回記念大会開催
2024年 (R6年)	飯田藍名誉会長85歳で永眠される。 令和6年能登半島地震救援の募金活動 災害復興支援テニス講習会開催 (石川)
2025年 (R7年)	有明テニスの森公園東京2020オリンピック・パラリンピック記念碑建立に協力した。